

## 医療ドラマを書きたい人のための「現場のリアル」

### 「作家のマナビバ」 医療編スタート

マンガ、テレビドラマ、映画、小説。エンタテインメントの世界で刑事モノと並んで双璧の人気を誇るのが医療モノです。人気ジャンルの医療ドラマに取り組んでみたい、でも、専門用語がよく分からないし、そもそも自分は医者でも看護師でもない。

だったら、全部を自分の目で見ている本当のお医者さんに聞いてみましょう！

「作家のマナビバ・医療編」では、医療の最前線で現役として活躍されているプロフェッショナルを招き、「医療現場のリアル」をお話していただきます。

第1弾のゲストは、麻酔のプロ。あらゆる外科手術に先立って、患者と向き合う麻酔医。手術前に患者のカウンセリングを行い麻酔薬の量を決め、手術中は不慮の事態に備えて立ち会い、術後のケアも行う。冷静に患者や執刀医、看護師、ひいては手術全般を見つめているのが麻酔医なのです。

### 作家のマナビバ「ドラマは手術室で起きている！」

- ※手術に臨む医療チームの編成と役割は？ それを支える麻酔医の役割とは？
- ※突然の出血！ 予想しないがん転移の発見！ その時医師は、看護師はどうする？
- ※手術の途中で医師同士、または医師と看護師で意見が対立することはあるの？
- ※10時間を超える大手術。医師・看護師はずっと緊張したままなの？
- ※手術前日、当日、直前に医療チームが行うことはなに？

## 現役の医師が語るリアルな話の中に医療モノ創作のヒントを見つけましょう！

日時:2019年2月2日(土) 午後7時～8時30分(開場 午後6時30分)

会場:フォーラムエイト4階 **403号** (TEL03-3780-0008)

〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂2-10-7 新大宗ビル(ハチ公改札口から徒歩5分)

受講料: **3,500円(一般) 3,000円(大学生・専門学校生)**

お申し込みは日本放送作家協会のホームページウェブサイト [w.hosakkyo2012.jp](http://w.hosakkyo2012.jp)より

講師: 中田 善規 (なかた よしのり)氏

帝京大学医学部麻酔科学講座・教授。専門分野:手術麻酔全般、医療経営学  
東京大学医学部・経済学部卒。エール大学経営大学院修了(MBA)。マサチューセッツ総合病院、ハーバード大学、マサチューセッツ大学医学部麻酔科、帝京大学市原病院副院長を経て現職。幼児から高齢者まで幅広い年齢層の患者さんの手術で麻酔を担当。



コーディネート:メディアと医療をつなぐ会 世話人代表 加藤美生氏

(帝京大学大学院公衆衛生学研究科ヘルスコミュニケーション学助教)

お問い合わせは 一般社団法人 日本放送作家協会 イベント窓口 e-mail:[event@hosakkyo](mailto:event@hosakkyo)